

公益財団法人 日本卓球協会 2020 年度 第 1 回臨時理事会(書面) 報告

代表理事(会長)藤重貞慶が、以下の第 1 回臨時理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案に対して 2020 年 6 月 3 日(水)に第 1 回臨時理事会(書面)の決議があったものとみなされた。

1. 決議があったものとみなされた日：2020 年 6 月 3 日(水)
2. 回答者：理事 23 名中 23 名全員
3. 未回答者：なし

◎決議事項

【第 1 号議案①】 JTTA アクションプランについて

【結果】

賛成：20

反対：3

よって理事全員の同意が得られなかったため、JTTA アクションプランについて承認されなかった。

【第 1 号議案②】 会賓の追加について

会賓の追加について提案する。

- ・今井 竜五 氏 (長野県卓球連盟会長)
- ・田畑 裕明 氏 (富山県卓球協会会長)
- ・横江 政則 氏 (滋賀県卓球協会会長)
- ・平尾 信次 氏 (NPO 法人大阪卓球協会会長)

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、会賓の追加について承認された。

【第 1 号議案③】 理事会議事録の修正について

2019 年度第 3 回理事会議事録の記載内容において、2016 年度第 2 回理事会承認を受けた議事録作成内規「④協議において取り上げられた個人、団体等の名称は議事録の構成上不可欠な場合を除き記載しない」に抵触することが判明したため、議事録の修正を提案する。

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、理事会議事録の修正について承認された。

【第 2 号議案①】 2019 年度決算について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、2019 年度決算について承認されなかった。

【第 2 号議案②】 新型コロナウイルス感染症拡大による加盟団体支援金について

令和 2 年 4 月 28 日付けで加盟団体を実施したアンケート結果から、2020 年度一次補正予算に加盟団体支援金予算金額を計上することを提案する。

1. 補正予算概要

(1) 予算金額

各加盟団体からの申請書を確認の上、必要額を支援。

(2) 支援金の使途

- ①2020 年度内加盟団体組織維持のための運営経費(固定費を対象とする。要領収書)。
- ②新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた大会開催経費(体温計、アルコール除菌

- 液等含む)。大会は1大会に限定せず、小規模大会の複数開催も可とする。
- (3) 支給方法
- ・(2)の①は、事務手続きが整い次第、各加盟団体口座に送金。
 - ・(2)の②は、大会開催後の申請とする。
- (4) 使途の確認方法
- ・支援金の使途について、決算書提出を求め確認する(2020年度2月末までに証拠書類(コピー)の提出を依頼)。
2. 申出事由
- 財政支援について94.4%の加盟団体が有用と考えており、組織の維持に必要な資金の不足が予想される。本協会として、都道府県協会・連盟、全国団体に対してできる限りの支援を実施したい。
3. 財源
- 特定資産の90周年・100周年事業準備基金積立の一部を取り崩し、2020年予備費と併せ支出する。
- 90周年・100周年事業準備基金積立の今回の取崩額については、100周年事業準備基金として今後補填する。

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、新型コロナウイルス感染症拡大による加盟団体支援金について承認された。

【第2号議案③】2020年度第一次補正予算について

一次補正予算は、経常収益合計923,697千円、経常費用合計1,016,250千円で92,553千円の赤字となり、当期経常増減額が当初予算▲81,709千円から▲92,553千円となり、10,844円の赤字増加である。

なお、当一次補正予算には、第2号議案②新型コロナウイルス感染症による加盟団体支援金予算金額は未計上である。

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、2020年度第一次補正予算について承認された。

【第3号議案①】2019年度事業報告について

2019年度事業報告について提案する。なお、例年と異なる点は以下のとおりである。

開催中止：新型コロナウイルスの影響

ホプス・カブ選手+指導者研修合宿(男子、女子)、男女ブロック中央合宿、全国レディース卓球フェスティバル、全国ホプス選抜卓球大会、全国高校選抜卓球大会、全国中学校選抜卓球大会

登録人数：前年度比で476名減少した。登録人数の減少は2006年度以来13年ぶり。

ドーピングコントロール関係事業：2019年度よりドーピング検査は中央競技団体ではなく、日本スポーツフェアネス推進機構がドーピング検査の立案実施を担っているため、協会の事業から除外する。

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、2019年度事業報告について承認された。

【第3号議案②】2020年度全日本卓球選手権大会(団体の部)について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、2020年度全日本卓球選手権大会(団体の部)について承認されなかった。

【第3号議案③】本年度全国大会推薦出場について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、本年度全国大会推薦出場について承認されなかった。

【第4号議案①】役員等関連規程の改訂について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、役員等関連規程の改訂について承認されなかった。

【第5号議案①】強化本部規程の一部改訂について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、強化本部規程の一部改訂について承認されなかった。

【第5号議案②】国際大会の自費参加基準の特別措置について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、国際大会の自費参加基準の特別措置について承認されなかった。

【第5号議案③】ホープス委員会移管について

【結果】

賛成：22

反対：1

よって理事全員の同意が得られなかったため、ホープス委員会移管について承認されなかった。

【第6号議案①】2020年度大会派遣審判長について

2020年度大会・行事派遣役員の大会審判長を、ルール・審判委員会から提案された審判長にて提案する。

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、2020年度大会派遣審判長について承認された。

【第6号議案②】名誉レフェリーについて

名誉レフェリーに推薦する。

・服部 勇 氏（愛知県）

【結果】

賛成：23

反対：0

よって理事全員の同意により、名誉レフェリーについて承認された。

以上